

県内経済の動き

概況

〔2月～4月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（2月）は3カ月ぶりに前月比上昇。通関輸出額（3月 細島港）は、2カ月ぶりに前年比増加した。百貨店・スーパー販売額（3月 全店ベース）は4カ月連続で前年比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（4月）は4カ月連続で前年比増加した。新設住宅着工戸数（3月）は、2カ月ぶりに前年比増加し、公共工事（3月 保証対象請負総額）は4カ月ぶりに前年比増加した。有効求人倍率（3月：1.50倍）は前月比+0.01ポイント上昇した。4月の企業倒産は、前月比1件減少し、負債総額も同1億82百万円減少した。

県内経済は、一部の指標に力強さを欠くものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。